

地理歴史科，公民科 授業構成案

1 基礎情報

教科	公民科	科目	倫理（倫理）
主題名（単元）	「高校・〇〇教育」を牽引する「考え，議論する倫理」（功利主義）		
副題	－自分の生き方在り方を見通す“対話力”を育成する－		
教科書	『高校倫理 新訂版』（実教出版）		
副教材	『最新図説 倫理』（浜島書店）		

2 資質・能力

ねらい（単元目標）	「考え，議論する」の授業形態で，生徒が自分事で考える場面を保証し，科目・倫理を超えて生きて働く思考力を身に付けさせる。	
身に付けさせたい力 （期待される生徒の変容）	<ul style="list-style-type: none"> ・知識理解を自分の直面する課題に意味付ける力 ・他者の意見を聞くことを通して多面的に考察する力 	
資質・能力 獲得の証拠	知識の転用	<ul style="list-style-type: none"> ・倫理で学ぶ用語や概念を日常生活に当てはめて考察できる。 ・実生活をよりよくするための解釈を加えることができる。
	共感的態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と異なった考え方にも寛容の態度を示すことができる。 ・他者の意見を応用し，自分の考えをより深めることができる。

3 指導計画（概要）

(1) 先哲の思想を概観する（知識の理解・習得）

生徒が4人1組の班を作り，くじ引きで決めたそれぞれの思想家の重要語句や思想内容を協力して調べ，担当班が初めにそれを全体に伝える。

(2) 命題を全体に提示し，討議する（知識の活用，思考力・判断力・表現力の育成）

あらかじめ与えた命題を基に，担当班が司会進行をする形で，クラス全体に問いを投げかけ，全体討議を進める。

(3) 討議後，命題ごとに視点を意識させながら個別の振り返りを行う（学びに向かう姿勢）

全体での討議後，教師から「考える視点」を提示し，生徒はその視点を軸に討議を振り返り，自分の考察を記述する。

	教員の働きかけ（主な発問等）	生徒の活動
	【毎時間を貫く主たる発問】「10分の全体討議の後、視点を踏まえた考察をしよう。」	全3時間を通し、生徒の司会進行により①～⑩のテーマをディスカッション形式で討議する。
指導計画①	【問①】「他人を理解するとはどういうことだろう？」	【問①】万人に「共感」されないことは許されない行為なのか？（共感）
	【問②】「社会全体が幸福を目指すときにもっとも大事な視点は何かだろう？」	【問②】個人が幸福になれば、社会全体は必ずよくなるのか？（見えざる手）
	【問③】「働くのはお金のためだろうか？」	【問③】“幸せ”は金銭評価できるのか、それともできないのか？（功利性原理）
	【振り返り】「今日の授業を通して考えさせられたことを記述しよう。特に、授業の前と後で自分の考えに変化したことを意識して振り返ろう。」	【振り返り】今日の授業を通して、もっとも深く考えたことについて、視点の変化を意識しながら記述する。

*太字は生徒班が説明する用語

	教員の働きかけ（主な発問等）	生徒の活動
指導計画②	【問④】「少数意見を尊重する具体的な方策とは何かだろう？」	【問④】多数者のために、少数者が我慢すべきこととは？（最大多数の最大幸福）
	【問⑤】「国家による殺人（死刑制度）はなぜ許されるのだろうか？」	【問⑤】死刑になりたいから大量殺人をする凶悪犯をどう防ぐか？（制裁）
	【問⑥】「情報の受け手として注意すべきこととは何かだろう？」	【問⑥】お笑いよりも、ドキュメンタリーの方がなぜ高尚と言えるのか？（質的功利主義）
	【問⑦】「多様性を認める社会は何を目指しているのだろうか？」	【問⑦】努力をしない生徒は、「満足した豚」なのか？（満足した豚より不満足な人間がよい）
	【振り返り】「今日の授業を通して考えさせられたことを記述しよう。特に、授業の前と後で自分の考えに変化したことを意識して振り返ろう。」	【振り返り】今日の授業を通して、もっとも深く考えたことについて、視点の変化を意識しながら記述する。

*太字は生徒班が説明する用語

	教員の働きかけ（主な発問等）	生徒の活動
指導計画③	【問⑧】「社会のルールはなぜ存在するのだろうか？」	【問⑧】自分の部屋の中で麻薬を使用することはなぜ禁止されるのか？（ 他者危害の原則 ）
	【問⑨】「生命はいかなる時にも絶対優先のものなのか？」	【問⑨】非常事態下であれば、命の選別は許されるのか？（ トリアージ・タグ ）
	【問⑩】「“相手のため”は“余計なお節介”なのか？」	【問⑩】本人の利益が増進するなら、強制することは許されるのか？（ パターナリズム ）
	【振り返り】「3時間の授業を通して考えさせられたことを記述しよう。特にこのシリーズで気付いた見方が、自分の生活をよりよくするのはどこかに着目しよう。」	【振り返り】 功利主義のディスカッションを通して自分の見方が変わったところを意識して振り返る。特に自分の生活を改善する気付きはどこだったかに着目して記述する。

* 太字は生徒班が説明する用語